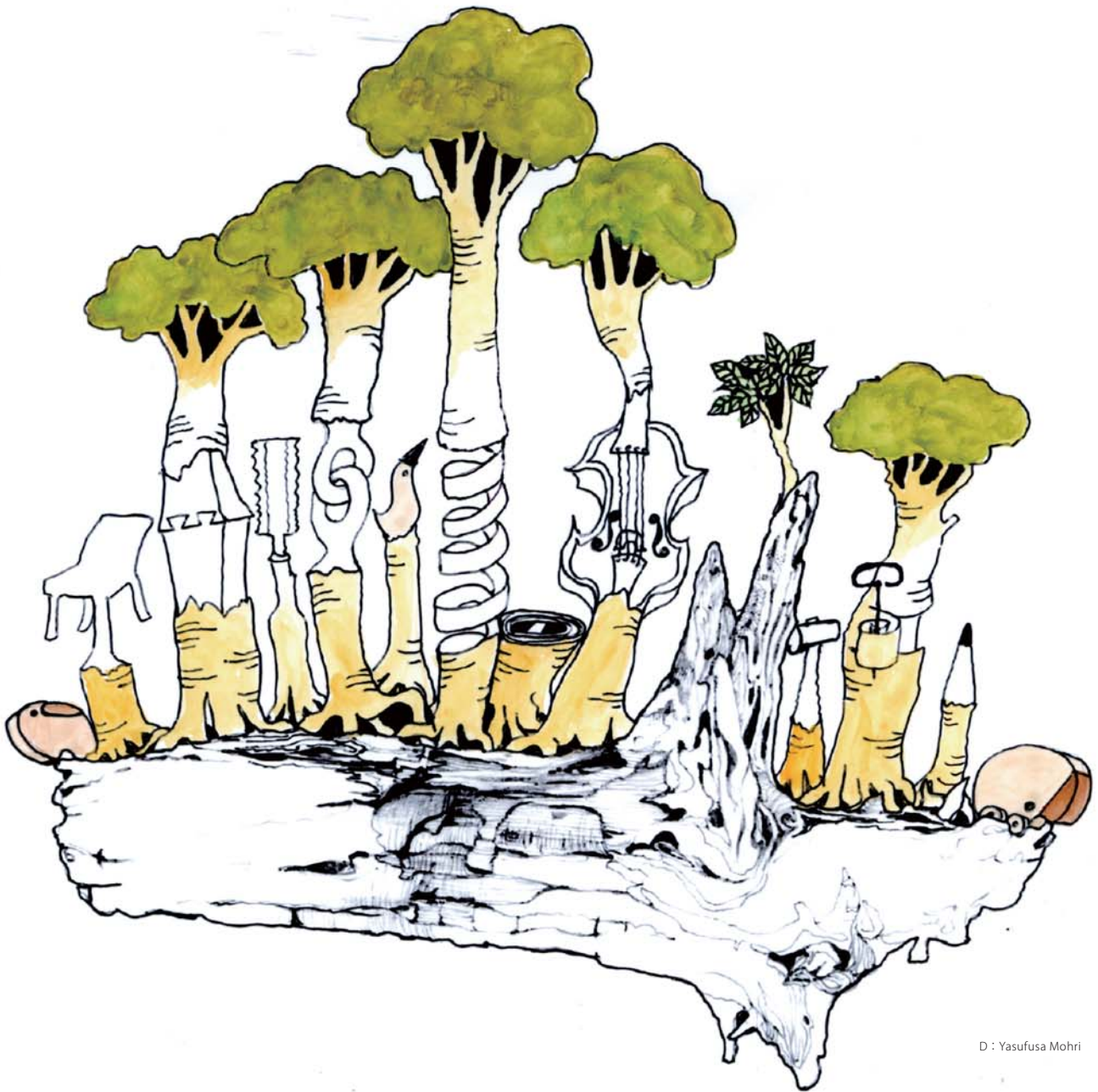


「木」から五感への提案

—野村隆哉とその仲間たちのウッディ・ワールド—



D : Yasufusa Mohri

2013年5月11日(土)~6月9日(日) 月曜休館(祝日の場合翌日) 入場無料
10:00~18:00 (入館は17:30まで) 伊丹市立工芸センター

【関連企画】

「ギャラリートーク&ミニコンサート」

5月11日(土) 14:00~ 無料
作品解説とヴァイオリンの演奏を。
「熱化学還元法」の技法で作られた楽器もご紹介します。
作品解説:野村隆哉
演奏:尾崎平(京都市交響楽団アシスタントコンサートマスター)

「サイコロころころワークショップ」

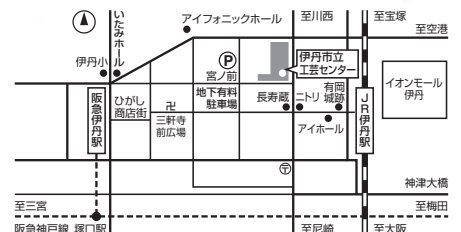
5月26日(日) ①10:30 ②14:00
端材を使って木のサイコロをつくります。
講師:服部智樹(graf) 対象:小学1年生~一般
参加費:1,000円 定員:各10名(要申込・先着順)

【会場・お問合せ】

伊丹市立工芸センター
〒664-0895 伊丹市宮ノ前 2-5-28
TEL: 072-772-5557 FAX: 072-772-5558
URL: <http://mac-itami.com>

交通案内: 阪急 | 伊丹線伊丹駅下車 北東へ徒歩約9分
JR | 宝塚線伊丹駅下車 北西へ徒歩約6分
※駐車場はございませんので、宮ノ前地下駐車場(有料)をご利用ください

主催 伊丹市立工芸センター [公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市] 企画協力 堂島リゾートム



私たちの生活空間から「木」という素材が消えて行きつつあることに
お気づきでしょうか。

この企画展の中心となる野村隆哉氏は、
京都大学で木材物理学者として長年木材、竹材の研究に取り組み、
その性質を知りぬいた上で40年間に亘って
木工芸を続けてこられたユニークな作家です。

今回は、野村氏とその仲間たちが制作した机、椅子、おもちゃなど、
私たちの生活にやさしく寄り添う木の生活用具を多数展示いたします。
また、氏が確立した「熱化学還元法」という技術を応用した楽器の紹介や、
木のおもちゃで遊んでいただけるコーナーも。

子どもから大人まで、みなさんに会場で実際に木のぬくもりに触れていただき、
人間本来の情緒のゆりかごのような「おもいやり」「やさしさ」を
木材素材から感じていただければと願っています。

野村 隆哉 プロフィール

1939年：大阪府吹田市生まれ
1967年：京都大学大学院 農学研究科 博士課程中退、京都大学木材研究所 助手 任官
2003年：京都大学 退官、野村隆哉研究所 設立
現在に至る。
専門分野：木材物理学、木文学

<木工クラフト作家活動>

1978年：第17回大阪産業工芸展 産業工芸部門 金賞 受賞
1979年：通産省選定Gマーク取得（玩具）
1985年：第3回朝日現代クラフト展 招待出品、京都クラフトコンペ 入賞
1987年・1992年：「はこで考えるーあそびの木箱」展 招待出品（北海道立旭川美術館、旭川）
1990年：第1回京都府優良デザイン商品コンペ 銀賞、ユーザー選賞 受賞
2009年：第27回朝日現代クラフト展 審査員奨励賞 受賞
これまでに140回以上の個展、企画展開催。
オータン工房主宰

<その他>

- インスタレーション・アート「竹あそび」創設
京都府乙訓、東京・明治記念館、フランス・ブルゴーニュ、大分県臼杵市、大分県竹田市、新潟県村上市、その他。
- 木工による山間地域活性化指導
宮城県津山町、群馬県上野村、京都府北桑田郡芦生木工組合、高知県土佐町、大分県耶馬溪町。